

2015年06月19日

プレスリリース

地球環境戦略研究機関 (IGES) / 国連大学サステイナビリティ高等研究所 (UNU-IAS)

第7回持続可能なアジア太平洋に関する国際フォーラム 【ISAP2015】開催

～変革へのソリューション:2030年に向けた多様なパートナーとの連携強化～

<ISAP2015 テーマ: 気候変動と SDGs>

公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)と国連大学サステイナビリティ高等研究所(UNU-IAS)は、7月28日(火)と29日(水)、パシフィコ横浜にて第7回持続可能なアジア太平洋に関する国際フォーラム【ISAP2015】を開催いたします。

2015年は、2020年以降の国際的な気候変動枠組みと持続可能な開発に向けた国際的な開発目標(SDGs)が策定される予定であり、気候変動と持続可能な開発のための転機を迎える年となります。そのような国際的に重要な事項の取り決めが進む中、ISAP2015ではその「気候変動」と「SDGs」をメインテーマとし、専門家やステークホルダー等多様なパートナーとの議論を深め、連携の強化を図ることにより、両テーマについての現状と今後の展望についてのメッセージを発信していきます。

ISAP2015では第一線で活躍されている国内外の有識者や論客の登壇を予定しております。是非奮ってご参加ください。

【登壇予定(一部抜粋・順不同)】

- ジェフリー・D・サックス 持続可能な開発ソリューションネットワーク(SDSN)ディレクター／コロンビア大学地球研究所長
- 川口 順子 明治大学 国際総合研究所特任教授
- 玉木 林太郎 経済協力開発機構(OECD)事務次長兼チーフエコノミスト代理
- 石井 菜穂子 地球環境ファシリティ(GEF)CEO 兼議長／持続可能な開発ソリューションネットワーク(SDSN)ジャパン国際アドバイザー
- 住 明正 国立環境研究所(NIES)理事長
- シャムシャド・アクタール 国連アジア太平洋経済社会委員会(UNESCAP)事務局長
- カジ・コリクザマン・アマド バングラデシュ・マイクロファイナンス研究所長
- ラエ・クオン・チュン 国連事務総長室気候変動担当上級顧問

【ISAP2015 開催概要】

- 日 時： 2015年7月28日(火)・29日(水)
28日(火)9:30-17:25 29日(水)9:30-18:00 (両日共に9:00開場・受付開始)
- 会 場： パシフィコ横浜 会議センター
(横浜市西区みなとみらい1-1-1 <http://www.pacifico.co.jp/visitor/accessmap.html>)
- 主 催： 公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)
国連大学サステナビリティ高等研究所(UNU-IAS)
- 協 力： 国連アジア太平洋経済社会委員会(UNESCAP)、アジア開発銀行(ADB)
経済協力開発機構(OECD) 他
- 言 語： 日本語／英語 (同時通訳付き・一部英語もしくは日本語のみ)
- 参 加 費： 無料
- 定 員： 各セッションにより異なります。詳細はプログラムをご参照ください。
- 申込方法： IGES お申込みサイト (<http://www.iges.or.jp/isap/2015/jp/>) よりお申込みください。
- 申込締切： 2015年7月17日(金)
- お問い合わせ： ISAP 事務局 Tel: 046-855-3700 Email: isap2015-info@iges.or.jp

公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES: Institute for Global Environmental Strategies)について

IGES は、アジア太平洋地域における持続可能な開発の実現に向け、国際機関、各国政府、地方自治体、研究機関、企業、NGO 等と連携しながら、気候変動、自然資源管理、持続可能な消費と生産、グリーン経済などの分野において実践的な政策研究を幅広く行っています。1998年、日本政府及び神奈川県からの支援により設立。本部は神奈川県葉山町に所在し、約100名の研究者を擁し、その約3分の1は外国籍です。関西(兵庫県)、北九州、北京、バンコクの各センター・事務所と共に、グローバル及びアジア太平洋地域のネットワークを生かした戦略研究を展開しています。

国連大学サステナビリティ高等研究所(UNU-IAS)について

UNU-IAS は、サステナビリティとその社会的・経済的・環境的側面に注目しながら、政策対応型の研究と能力育成を通じて、持続可能な未来の構築に貢献することを使命とする研究・教育機関です。UNU-IAS の活動には、「持続可能な社会」、「自然資本と生物多様性」、「地球環境の変化とレジリエンス」という3つのテーマがあります。また、国連における政策決定や議論に貢献することにより、国際社会に奉仕しています。東京を拠点としているほか、オーストラリアのダーウィン、ドイツのボン、石川県金沢市の3つの地域にユニットを置いています。

【本件に関するお問い合わせ】

公益財団法人 地球環境戦略研究機関 (IGES)

プログラム・マネージメント・オフィス 広報担当: 乾 由佳

Tel: 046-855-3734 Email: iges_pr@iges.or.jp <http://www.iges.or.jp/>

国連大学サステナビリティ高等研究所(UNU-IAS)

コミュニケーション・アソシエイト: 有馬 牧子

Tel: 03-5467-1212 Email: arima@unu.edu <http://ias.unu.edu>

ISAP プログラム概要

※2つのテーマにてセッションを開催します **SDGs** **気候変動**

【第1日目】 7月28日(火)

09:30-09:55	オープニングセッション		OP
10:00-10:20	基調講演 ジェフリー・D・サックス 持続可能な開発ソリューションネットワーク(SDSN)ディレクター/コロンビア大学地球研究所長		
10:25-11:40	全体会合1	2030年までにすべての人により良い世界を:2015年以降の開発目標に関する展望と見解 ジェフリー・D・サックス 持続可能な開発ソリューションネットワーク(SDSN)ディレクター/コロンビア大学地球研究所長 石井 菜穂子 地球環境ファシリティ(GEF)CEO兼議長/持続可能な開発ソリューションネットワーク(SDSN)ジャパン国際アドバイザー (他) 11:30-11:40「持続可能な開発ソリューションネットワーク(SDSN)ジャパン」発足式	SDGs P-1
11:40-11:50	休憩		
11:50-13:05	全体会合2	COP21でのより意欲的な合意に向けて:気候変動対策を促すダイナミックサイクルの構築 ラエ・ウォン・チュン 国連事務総長室気候変動担当上級顧問 住 明正 国立環境研究所(NIES)理事長 (他)	気候変動 P-2
13:05-14:25	休憩	13:15-14:15	ランチセッション COP21に向けたアジアにおける低炭素技術協力:可能性と課題
14:25-15:40	全体会合3	新段階に入った気候政策に向けた日本・中国・韓国の役割 川口 順子 明治大学国際総合研究所特任教授 小林 光 慶應義塾大学特任教授 (他)	気候変動 P-3
15:40-15:55	休憩		
15:55-17:25	パラレルセッション		
	アジア諸国はどのようにSDGsを実施するのか: 各国の準備状況	気候変動に関する科学と国際協力: 温室効果ガスインベントリの役割と課題	神奈川からエネルギーを考える
	SDGs PL-1	気候変動 PL-2	気候変動 PL-3

【第2日目】 7月29日(水)

09:30-10:45	全体会合4	気候変動と持続可能な開発目標(SDGs)をいかに結びつけるのか 玉木 林太郎 経済協力開発機構(OECD)事務次長兼チーフエコノミスト代理 カジ・コリクザマン・アマド バングラデシュ・マイクロファイナンス研究所長 (他)	SDGs 気候変動 P-4
10:45-11:00	休憩		
11:00-12:30	パラレルセッション		
	低炭素経済への移行のための政策調和: OECDによる提言と日本を含めた アジア太平洋への含意	低炭素技術移転を可能とする パートナーシップの成功の秘訣	アジアの廃棄物処理: 現場のニーズを踏まえた技術移転
	気候変動 PL-4	気候変動 PL-5	SDGs PL-6
12:30-14:00	休憩	12:45-13:45	ランチセッション アジアにおける大気科学と政策のインターフェイス強化
14:00-15:30	パラレルセッション		
	アジアの自治体によるレジリエント都市構築に 向けた取り組み	測定・報告・検証(MRV)を通じた 緩和活動の促進	金融包摂と気候変動適応、SDGsへの示唆
	SDGs PL-7	気候変動 PL-8	SDGs PL-9
15:30-15:45	休憩		
15:45-17:15	パラレルセッション		
	気候変動の国際枠組みにおける都市の役割: COP21後を見据えて	SATOYAMAと持続可能な開発: 現場への資金支援と知識形成をつなぐ	アジア太平洋地域にふさわしい 持続可能な消費と生産への移行: 優先課題と機会
	気候変動 PL-10	SDGs PL-11	SDGs PL-12
17:15-17:25	休憩		
17:25-18:00	閉会セッション		

プレゼンテーション

7/28 13:05-14:25 気候変動適応のための新しい沿岸海洋環境ガバナンス
7/29 12:30-14:00 (発表団体: LEAD ジャパン API: Asia Pacific Initiative)

ビデオセッション(ランチ休憩時)

7/28 IGESの森林ガバナンスに関するe-ラーニングシリーズの上映
7/29 森林のガバナンス、保全及び多様性に関するビデオの上映

※最新のプログラムはIGESホームページにてご確認ください